

## 白神山地の鳥類



津軽白神森林環境保全ふれあいセンター  
青山一郎

白神山地の鳥類相は、森林総合研究所のモニタリング調査によると、キビタキ、ヒガラ、シジュウカラ、コガラ、ゴジュウカラなどが優占する典型的な「本州中北部ブナ林」の群集組成を示し、高標高ではコルリやクロジ、沢部ではオオルリやミソサザイの優先度が高いことなどが報告されています。暗門固定調査地における全種合計の生息密度は15haあたり70羽前後で変動は少ないと述べられています。

白神山地はブナを主とする広葉樹林を中心として、トチなどからなる溪畔林や崩壊地など多様な要素が混入しているため、前述の優占種の他に多くの鳥類が生息しています。よく話題に上るいくつかの種についてご紹介します。

### イヌワシ

イヌワシは急峻な岩崖などに営巣し、主にノウサギ、ヤマドリ及びヘビ類を餌とする大型の猛禽類です。北半球に広く分布し、英名Golden Eagle、学名 *Aquila chrysaetos*、中国名 金鵬は、いずれも「金の鷲」を意味し、後頭部が金色なのが由来です。日本名（狗鷲）の由来は諸説あり、矢羽としてはオオワシなどの海鷲よりランクが低かったために「ニセ」などの意味を持つ「イヌ」とされたとの説や、天狗伝説に由来するとの説があります。悠然と飛ぶ姿から葉団扇を広げた天狗を発想したのでしょうか。

草つきのような開けた場所で探餌やハンティングを行い、その行動圏は最大で2万haにおよびます。必要な餌の量は一家族あたりノウサギに換算して年間700頭を超えます。国内の生息数は650羽程度と推測されており、白神山地青森県側では4つがいの生息が確認



されています。

繁殖は地域や個体によって若干ばらつきはありますが、産卵2月上旬、孵化3月下旬、巣立ち6月上旬が平均で、白神山地青森県側も同様です。秋田県側では

は一ヶ月以上遅いペアが知られています。

巣立った若鳥には翼と尾羽に明瞭な白斑があります。親鳥は侵入ワシを縄張りから追い出しますが、若鳥に対して激しい攻撃はしません。白斑が初心者マークになっているようです。

全国的には繁殖成功率は明らかな低下傾向にあり、この原因として、開発行為、営巣地への人の接近、環境ホルモンなど化学物質による影響、環境の変化による餌動物と狩場の減少、天敵による捕食、巣の崩落など、人為的・自然的なさまざまな例があげられています。白神山地ではこれまでの繁殖成功率は東北全体と同様の3割程度で、明瞭な減少傾向は見られませんが、例数が少ない上、決して安全な数字ではないので油断は禁物です。

### クマタカ



クマタカはブナなどの樹木に営巣し、イヌワシ同様ノウサギ、ヘビ類及びヤマドリを捕獲するほかとても多くの種類の動物を餌としています。イヌワシと違って森林内でのハンティングも得意です。待ち伏せ猟が得意で、長時間止まり木にとまっているのが見られることもあります。森から離れて上空を飛ぶのはイヌワシよりずっと少ないですが、枝の茂った森の中も自在に飛び回ります。アジア東部だけに分布しています。昔、武士が鷹狩りで使ったのはオオタカですが、鷹匠が使ったのはこの鳥です。

国内での生息数は最小推定で約1800羽とされていますが、基礎データの集積が不十分なため、実数などの程度なのかは不明です。DNAの分散等から見て一桁多いかもとの研究者の声もあります。白神山地では少

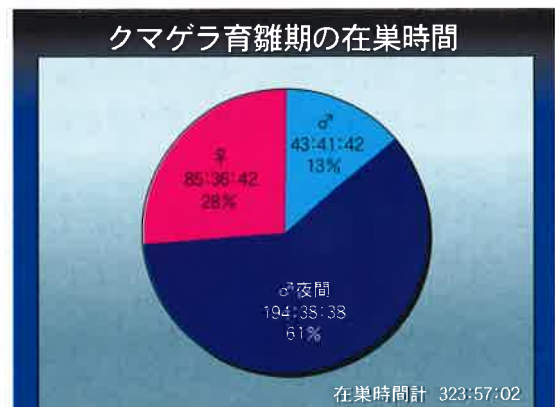
なからず出会いますが、生息数などの実態は未解明です。

### クマゲラ



白神山地のマスコット的な存在であるクマゲラは、世界的にはユーラシア大陸に広く分布し、日本では北海道と東北北部に生息する大型のキツツキで、白神山地は本州における主要な生息地です。これまで8箇所での営巣が確認されていますが、繁殖がみられなくなったところもあります。クマゲラがあけた巣穴やねぐら穴はコノハズクやムササビなど多くの動物にも利用されます。

図は抱卵後期から巣立ちまでの間の親鳥の在巣時間の比率です。父親も子育てに頑張っているのがわかります。鳥類は抱卵期には腹部の羽毛が抜けて皮膚が充血した状態になり、抱卵斑と呼ばれます。一般的にはメスだけに顕著にみられる、真っ赤な十円髡のようなものですが、ここが熱くて卵を抱かずにはいられなくなるのだといひます。周囲の羽で覆われているため野外観察で見られることはありませんが、繁殖期の標識





調査（渡りや寿命を調べるために捕獲して足環を付ける調査）では雌雄判別のひとつの指標となります。かつて繁殖期のアオゲラを捕獲したとき♂にも♀と全く同様の抱卵斑がみられました。抱卵・抱雛にオスも熱心なのはキツツキ類全体の傾向なのかもしれません。見たことはありませんが、クマガラ♂にもきつと立派な抱卵斑がでるのだろうと思っています。

## シノリガモ



紫をベースにした艶やかな色彩のカモです。白神山地が国内初の繁殖確認地で、その後東北のブナ林源流域などでいくつかの繁殖地が見つかっています。冬には波の荒い海岸でカニなどを食べていますが、西海岸では県境付近でたまに見かける程度です。

春先、源流部に向かう途中なのでしょう、思いがけない下流域でも見られることがあります。雪融けの流れの中でも特に流れの激しい瀬に泳いでいます。

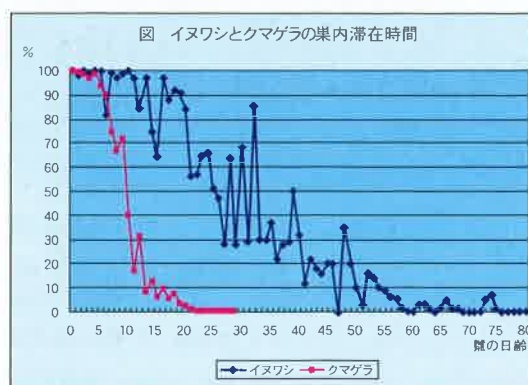
シノリに限らずカモ類全般にいえることですが、派手なオスも夏になるとメスと同じ地味な姿に変わります。翼の羽（風切羽）の生え換り（換羽）は少しずつ順番に進行するのが一般的ですが、カモ類は一度に風切羽を換羽するため新しい羽が生えそろうまでの間飛ばない期間が生じてしまいます。このときあまり派手な姿では外敵の格好の餌食になってしまうので、これに先駆けて体の羽をメスと同じ地味な色合いに変えるのです。非生殖羽とかエクリプスと呼ばれます。雌雄同色のカルガモを除き、ほとんどのカモは夏には北に帰ってしまうため、あまり馴染みはありませんが、渡来してきたばかりの秋頃には多くのカモでエクリプスが見られます。部分的な羽色の違いや嘴、目、足など

で判別できることが多いですが、ちょっと見ただけではメスにされている場合も多いようです。そんな理由で、沢水が心地よい夏場には、オスのあの独特で派手な姿は見られなくなります。メスに見えてもよく見ると黒みの強さや肩羽などの白斑で♂エクリプスだと気づきます。

私は遭遇したことはありませんが、水辺近くの平坦な地上に産卵すると報告されています。釣人の往来が激しい川辺では落ち着いて卵を抱くことはできないでしょう。繁殖が源流に限られているのはそんな理由からかも知れません。

## お願い

鳥類の繁殖を阻害する要因の一つに営巣期における巣への人の接近があげられています。山菜取りや溪流釣りなどのほか、特に巣の前でねばる観察者やカメラマンは大きな影響を与えます。図は無人カメラで記録したイヌワシとクマガラの育雛期の親鳥の在巣時間です。どちらも抱卵中や雛が小さいうちは保温と外敵からの保護のため、親鳥はほぼ一日中巣の中で過ごしており、鳥類全般の傾向です。人の接近などの異変を感じると巣を離れざるを得なくなり、最悪の場合には二度と戻りません。営巣放棄は当然のことですが、一時的な離巣でさえ保温の欠如や外敵からの攻撃を誘発して、繁殖が中断してしまう事例が多数報告されています。このような理由から、繁殖中の巣に近づくことはご遠慮くださるようお願いいたします。偶然繁殖中の巣に遭遇したときには速やかにその場から離れてください。調査や研究などで観察が必要な場合も、親鳥を不安にしない距離やブラインド使用など観察方法について十分にご配慮をお願いいたします。白神の自然を次の世代に引き継ぐために。



写真提供：山田 兼博  
青山 一郎



白神 shirakami-sanchi visitor-center  
ぶな倶楽部

会員大募集



白神山は白神を囲まわってひまわり、のんびりを白神を歩いてみる。  
白神の森ははるか昔から、あたたかく、かじった、ほい、いせされる。  
まじりの森は、いまも静かに息づいてる。  
白神の森の奥、黒川川の奥、はなはなの森は、まじりに、はるか昔から、静かに息づいてる。  
白神の森の奥、黒川川の奥、はなはなの森は、まじりに、はるか昔から、静かに息づいてる。  
白神の森の奥、黒川川の奥、はなはなの森は、まじりに、はるか昔から、静かに息づいてる。

白神ぶな倶楽部で仲間をつくろう！  
(詳しい内容については、お問い合わせ下さい)

4月29日 カタケ川群生地にて

7月29日 大川「タカヘ川」を目指し

6月17日 森のコンサート

9月16日 天狗岳山頂を目指し

白神山地ビジターセンター

- 【開館時間】 9:00～16:30 大型映像上映時刻 (10:00・11:20・13:00・14:10・15:20 ※上映時間約30分)  
 【休館日】 (1) 4月～12月 第2月曜日(祝日の場合は翌日)  
 (2) 1月～3月 毎週月曜日と木曜日(祝日の場合は翌日)  
 (3) 年末年始 12月29日～1月3日  
 【入館料等】 入館は無料 映像観覧は有料 ●一般 200円 ●小・中学校 100円 ※団体割引(20人以上)

〒036-1411 青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田61-1  
 Tel : 0172-85-2810 Fax : 0172-85-2833  
 ホームページ <http://www.shirakami-visitor.jp/>

※42名まで収容できる会議室、工作室があります。ご利用下さい。(要申込み)  
 ※学校の見学や体験学習については相談をうけています。ご連絡下さい。